



Press Release

報道関係各位

ステート・ストリート日本オフィス、D&I アワード 2021「ベストワークプレイス」賞 受賞

【2021年12月14日、東京】米ステート・ストリート・コーポレーションの日本拠点（ステート・ストリート信託銀行、ステート・ストリート銀行東京支店、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社、チャールズリバー デベロップメント インク 東京支店含む、以下「ステート・ストリート」）は本日、企業のダイバーシティとインクルージョン（D&I）を評価する D&I アワード 2021（株式会社 JobRainbow 主催）において、「ベストワークプレイス」賞を受賞しました。

D&I アワードは、①LGBT ②ジェンダーギャップ ③障がい ④多文化共生 ⑤育児・介護 の5つの要素からなるダイバーシティスコアを評価指標とし、日本国内で D&I に取り組む企業を評価、またその合計点により認定し、受賞企業を決定するものです。今年初となる D&I アワード 2021 には 259 社が参加し、ステート・ストリートは「ベストワークプレイス」のロールモデルとして認定されました。ステート・ストリートは日本国内だけでなく世界的にも高水準な取り組みを行う D&I 先進企業であり、D&I の企業文化の醸成、また従業員一人ひとりが D&I 推進を担う「個」としても積極的に活動しており、その理念はサービス・事業・企業組織のあらゆる側面で反映され、社外にも波及しているとして評価されました。

ステート・ストリート信託銀行の代表取締役社長兼 CEO、及びステート・ストリート銀行東京支店の日本における代表者兼東京支店長である栗生澤太郎は、今般の受賞に関して次のように述べました。

「ステート・ストリートが掲げる企業理念の一つである『Stronger Together（団結の力）』のもと、様々なトレーニングやイベントを通じて、包括的な職場環境づくりを進めてまいりました。我々の取り組みが評価されたことを光栄に思います。ステート・ストリートでは、従業員個々の経験・興味・特有スキルや価値感を大切にしています。今後も全社的な取り組みを通じて、従業員が最大限の力を発揮できる職場環境を構築してまいります。」

ステート・ストリート・コーポレーションではグローバルレベルにおいて、D&I に対する取り組みとして以下に挙げる活動を行っています。

- 職場における D&I への認知度を上げるための啓蒙活動やコミュニケーション
- アンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）やインクルーシブ（包括的）リーダーシップに関する研修
- 国際的な職場環境での仕事への姿勢について理解し合うカルチャーセッション
- 若手女性社員育成プログラム
- 育児中の従業員に対するセッション
- LGBT 関連セッション
- 人種差別と不平等に対する 10 の取り組み

また、上記グローバルでの取り組みに加え、日本拠点のステート・ストリートでは D&I に係る様々なコミティを日本独自で運営しています。社会貢献活動、女性の地位向上、スポーツおよびファミリークラブ等、従業員有志による複数のネットワークグループが、より良い職場環境を構築するべく積極的に活動をしています。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社 代表取締役社長 高村孝は、次のようにコメントしております。「コロナ禍の在宅勤務期間であっても、オンラインでこのような活動を続けることができました。これらのネットワークグループは実際にオフィスで会うことは叶わなくても、社内で同じ目標やユニークな考え方を共有しながら、人と人とのつながりを強めるための大きな助けとなりました。」

ステート・ストリート・コーポレーションについて

ステート・ストリート・コーポレーションは、世界の機関投資家を対象に資産管理や資産運用サービス、インベストメント・リサーチとトレーディング・サービスを提供する世界有数の金融機関です。ステート・ストリートは 43.3 兆ドルのカस्टディ・管理資産と 3.9 兆ドル*の運用資産を有し(2021 年 9 月 30 日現在)、米国・カナダ・欧州・中東・アジアなど全世界の 100 を超える市場で、39,000 人超の従業員を擁して、業務を展開しています。詳しくは、ウェブサイト www.statestreet.com をご覧ください。

*この運用資産額(AUM)には、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズの関連会社であり、販売代理店であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ・ファンズ・ディストリビューターズ・エルエルシーの SPDR®商品の運用資産額(2021 年 9 月 30 日現在で約 600 億ドル)が含まれます。

日本におけるステート・ストリート

ステート・ストリート信託銀行株式会社は、米ステート・ストリート・コーポレーション傘下の日本の信託銀行です。日本の機関投資家のお客様に対して、ステート・ストリートがグローバルで培った資産管理業務に関する高度なノウハウを活用し、信託業務、アウトソーシング業務、およびグローバル・カस्टディ代理業務を始めとする幅広いサービスを提供しています。

ステート・ストリート銀行東京支店は、ステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニーの日本における支店として、銀行法第 47 条に基づく免許を得て、外国為替取引の窓口として業務を行っております。

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社は、ステート・ストリート・コーポレーションの資産運用部門であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズの日本法人です。

チャールズリバー デベロップメントは、2018 年のステート・ストリート・コーポレーションの買収により統合されました。、フロント・ミドル・バックオフィスすべての要望に応え、State Street AlphaSMシステムの根幹を形成しています。

詳しくはステート・ストリートの[ウェブサイト](#)、またはチャールズリバー デベロップメントの[ウェブサイト](#)をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

ステート・ストリート 広報部

Japan_Corp_Comms@jp.statestreet.com

© 2021 State Street Corporation. All Rights Reserved.

Tracking #: 3947920.1.1.APAC.RTL, Exp. Date: 12/13/2022